

2014年7月12日発行

編集・発行 市民の声・江東 江東区大島8-13-1 Tel.03-3636-1031 Fax.03-3636-1033
E-mail : usausa@js5.so-net.ne.jp ホームページ : <http://www.asahi-net.or.jp/~jv6m-nkmr>



セクハラ議員と公金不正支出議員にはレッドカードを!!



●7月26日(土) 午後1時～2時半

●7月26日（土）午後1時～2時半

●東大島文化センター 第1、第2会議室

●無料
どなたでもご参加ください。

終了後2時半から同じ場所で一暑氣払いを行います。詳細は4ページをご覧ください。

6月、都議会議民党の鈴木章浩議員が、みんなの党の塩村文夏議員に「早く結婚したほうがいいんじゃないか」とやじつて国の内外から非難を浴びた。

このほかに「産めないのか」「まずは自分が産めよ」などのやじもあったという。公的な場での許しがたい性差別であり、海外メディアでも女性蔑視発言として大きく報道された。鈴木議員は現在、自民党派を離脱しただけで議員職にとどまっている。辞職するべきだ。

これらのやじに対して都議会は鈴木議員以外の発言者を特定せず、信頼回復・再発防止に努める、という決議案を可決しただけで幕引きを図った。この決議案には何とみんなの党も賛成している。

国会でも自民党の大西秀男議員が同様のやじを発言。安倍政権は女性の活用を政策に掲げているが、議員たちがこんな認識では日本の女性政策なんか信用されなくなる。

日本の女性の社会進出度は189か国中132位で先進国では最低レベル。みんなの党も矛を収めてはいけない問題なの

だ。会派離脱で納得せずに、本質的なところで戦わないと同じ人権侵害が繰り返される。塩村議員だけの問題ではない。

また、7月になって兵庫県議会の野々村竜太郎議員が昨年度195回の日帰り出張をした件がニュースになった。記者会見では泣きわめき、そのあまりの異常さに啞然としたが、問題はそこではない。政務活動費という公金が300万円切符代として支出されていたが、報告書に義務付けられている領収書の添付がなく、出張目的や内容が書かれていないという。議員の重要な役割は行政をチェックすること。行政は公金を使って仕事をしており、議員はその使い方を監視する立場だ。その議員が自分に支給されている政務活動費、つまり公金の使い方についてきちんと説明責任を果たさなさいというのはいくら泣いても許されない。

議員の資質を欠く東西の都・
県議会議員があいついで大きな
ニュースになった。国政では
石原伸晃議員の「最後は金目
しよ」発言もひどかった。

自戒を込めて言うが、議員の
資質は厳しく問われなければい
けない。

中村まさ子

2014年第2回 江東区議会定例会

(2014年6月11日～6月30日)

市民の声・江東 中村まさ子

今年度は区民環境委員会と初めて清掃港湾・臨海部対策特別委員会の所属になりました。

区民環境委員会

●区税条例の一部改正が提案された。主な内容は軽自動車税の値上げで、自家用車は1・5倍、その他の区分の車両は1・25倍になる。軽自動車を使っているのは庶民であり、中小の事業者だ。国の税制改正を受けての条例改正だが、反対を表明した。

●「過労死防止基本法の制定を求める意見書」の提出を求める陳情が採択された。審査の初回で採択されるのは珍しい。採択の2日後には法律が成立したので、意見書の提出は見送られたが、江東区も過労死防止に取り組むよう江東区議会の意志が示された。昨年度、管内の労働基準監督署が労災として把握している突然死は11件、自殺が8件あったと報告された。

●越中島の福山通運建設工事に関して、隣接するマンシヨンの住民から環境対策を求める陳情が提出された。委員会前に現地を訪れたが、雨の中異臭が感じられた。周辺の小中学校でもないやな臭いがするという。工事で使った消石灰がマンシヨンの駐車場に飛散して車を汚したこともあった。

江東区の南部地域は最近トラックの交通量が増加している。6月初めに有明小学校の2年生がトラックにひかれ亡くなる事故があったばかりだ。環境対策、交通対策が不十分ではないかと指摘があり、委員長が工事業者に委員会での意見を伝えることになった。

清掃港湾・臨海部 対策特別委員会

●豊洲新市場の整備について
土壌汚染工事が半年延びているが、施設の工事が始まった。工期は2016年3月末まで。

あのような大規模の土壌汚染を完全に封じ込めることは至難の業だということは、六価クロムの処理問題をみればわかる。封じ込められないことを想定した対策が必要だ。想定外だった!という事態になったら、首都圏の食生活に深刻な影響が出る。5月末「守ろう!築地市場」パレードに参加し、土壌汚染問題について発言した。

●青海地区の都市計画変更が報告された。都立の知的障害特別支援学校を作るという。地図を見ると周辺をテレコムセンター、海上保安庁、大江戸温泉物語、コンテナ会社などが取り囲み、人家や商店はない。特別

支援学校の立地としては不適切ではないかと指摘した。

●このほか、PCB処理計画、清掃工場へのごみ搬入実績と搬入計画、一般廃棄物処理基本計画の改訂などについて、都の港湾局、環境局、清掃一部事務組合などから報告と説明を受けた。



パレードで一緒にした宇都宮弁護士と

特別養護老人ホーム 待機者2135人に!

49万人の江東区民のうち高齢者(65歳以上)は10万人で人口の約20%を占める。そのうち6人に1人が要介護認定を受けた。さらに実際サービスを使っ

中村まさ子の収支報告

★費用弁償は見直しを求めています。現在別枠で積み立てています。

	2014年	4月	5月	6月	夏期手当
収入	議員報酬	607,000	607,000	607,000	1,368,633
	費用弁償	0	3,000	15,000	0
支出	所得税	48,200	48,200	48,200	251,527
	住民税	57,800	57,800	56,400	0
	国民健康保険料	0	0	81,000	0
	共友会	2,000	2,000	2,000	0
	生活費、活動費	300,000	300,000	300,000	600,000
	退職積立金	60,000	60,000	60,000	0
	活動積立金	30,000	30,000	30,000	0
	共に歩む会へ	109,000	109,000	29,400	517,106

ているのはその8割の人。高齢者の85%は毎月介護保険料を納めているが、介護保険のお世話にはなっていないことがわかる。

特養の待機者が6月1日で2135人になった。そのうち要介護1又は2で申し込んでいる人は約700人。来年度からは原則要介護3以上でないと特養に申し込めないことになる。困る人も出るだろう。

待機者のうち昨年度入所申請を取り下げた人は654人で、

そのうち亡くなった人が453人！ なかなか特養に入れず、待っているうちに亡くなる人がこんなに多いとは。

在宅では対応が困難な要介護高齢者が増えてくる。地域での支え合いの仕組み作りはなかなかスムーズにはいかないだろう。江東区は施設の充実も合わせて高齢者対策を進めなければならない。



厚生委員会の資料より

◆生活保護の動向

2008年のリーマンショック以降の急激な増加は落ち着いてきたが、依然として高齢者だけでなく稼働年齢層も増加している。今後高齢化の進展にともなう増加する見込み。

ここ5年間で被保護世帯は5104世帯から7679世帯に、被保護人員は6767人から10087人に増加。



6月14日江東区産業まつり

江東区文化センターでの江東区産業まつりに区民環境委員として出席。区内のメーカーや商店ばかりでなく、京都や東北3県からも出店がありました。行くと共に、区内にこんな会社やメーカーがあるんだ、と認識を新たにします。区内の売り場面積では大型店舗が9割を占めると聞いていますが、区内の産業もがんばって地域に根付いてほしいですね。そのためには区や都の支援も必要です。

生活保護基準の切り下げが行われているが、憲法で保障されている「健康で文化的な最低限度の生活」が損なわれないよう、困窮者に寄り添った生活保護行政と国の財源投下が必要だ。

◆保育所の状況

前年度に比べて1209人の定員増をはかったが、入所希望者の増加と需要のミスマッチがあり待機児童は315人になった。(昨年は416人)今年度新規整備する保育施設は以下のように報告された。(6月17日現在)

- ① グローバルキッズ深川森下園(森下4-10)
- ② 聖華しおかぜ保育園(塩浜1-4)
- ③ 豊洲6丁目地区保育園(豊洲6-2)
- ④ 3-2街区認定こども園(豊洲6-2)
- ⑤ 明北地区保育園(有明1-5)
- ⑥ 亀戸5丁目地区保育園(亀戸5-1)
- ⑦ 大島地区保育園(大島7-37)
- ⑧ 江東湾岸サテライト保育・・・選定中

2014年第2回定例会

■主な議案の審議結果

★私・中村まさ子の賛否は「市民」の欄を見てください。

件名	自	公	共	50	民	市民	他無所属4名	議案のポイント
一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	工事単価の値上げで不足する工事費を増額
包括外部監査契約	○	○	×	○	○	×	○	企業会計の視点での自治体会計の監査に異議あり
契約関係案件9件	○	○	○	○	○	○	○	三島橋架け替え工事などと契約金額の変更案件
指定管理者条例の改正	○	○	×	○	○	○	○	募集によらない選定ができる規定を加える
区税条例の改正	○	○	×	○	○	×	○	軽自動車税の値上げ
女性福祉資金貸付条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	就学支度金の貸付限度額の引き上げ
事務手数料条例、障害者福祉センター条例、区営住宅条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	法改正に伴う規定の整備
不燃化促進特定整備地区における老朽建築物等の適正管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	空き家などの適正管理と不燃化促進
地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	○	○	×	○	○	×	○	豊洲地区の容積率、建築面積などの制限の変更

■陳情、意見書に対する対応

- ・過労死防止の意見書提出を求める陳情 全会一致で採択
 - ・手話言語法制定を求める意見書の提出に関する陳情 全会一致で採択
 - ・卒業式での議長祝辞中止の検討を求める陳情 不採択に反対
- ＊成立した7本の意見書のうち「オリンピック・パラリンピック関連事業への支援を求める意見書」に反対しました



4月 3日 福島原発震災情報連絡センター幹事会、区政勉強会
5日 したまちユニオン花見
6日 江東中学生勉強会卒業を祝う会
7日 小学校入学式
8日 大島中学校入学式
9日 もみじ幼稚園入園式、市民の声会議
11日 緑の党東京世話人会
13日 緑の党東京本部設立総会
14日 さようなら原発 1000 万人署名会議
18日 沖縄東部集会会議
19日 みどりの選挙スクール
22日 六価クロム報告会
23日 全国フェミニスト議員連盟世話人会
24日 キルトクラブうさうさ
25日、26日 福島原発震災情報連絡センター総会、視察
27日 子どもの貧困対策自治体セミナー
28日 地方議員セミナー

5月 3日 憲法集会
7日 区政勉強会
9日 三大小 PTA 歓迎迎会
11日 女たち・いのちのちの大行進
12日 区政勉強会
14日 原発被災者の住宅確保を求める院内集会
15日 市民の声会議
16日 市川房枝政治参画フォーラム、大島町会連合会懇親会
18日 大島地区自治会連合会懇親会
19日 さようなら原発 1000 万人署名実行委
21日 「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議連集会
22日 キルトクラブうさうさ
23日 臨時本会議、大島地区教育三団体合同懇親会
24日 フェミ議連総会、緑の党地域代表者会議
25日 学習会「アスベスト対策の今」
27日 研修会「新公会計制度」
28日 清掃一組と区民との意見交換会
29日 子宮頸がんワクチン「聞いてください！被害者の声」集会
31日 「守ろう！築地市場」パレード

6月 4日 江東区労働組合連絡会の区交渉
5日 子どもの貧困対策検討会
9日 区政勉強会
11日～30日 第2回区議会定例会
13日 市民の声会議
14日 江東産業まつり
15日 自治体議員立憲ネットワーク結成集会、枝川会議
16日 さようなら原発 1000 万人署名会議
19日 沖縄会議
22日 枝川朝鮮学校支援・高校無償化支援!! 李政美コンサート
23日 自治研月例フォーラム
26日 キルトクラブうさうさ、沖縄集会
27日 江東労組連定期大会
28日 1000 万人署名、さようなら原発☆首都大行進
30日 フェミ議連世話人会

参加ご希望の方はファックス（03-3636-1033）かメール（usausa@js5.so-net.ne.jp）宛に7月22日までにお申し込み下さい。お名前と連絡先も必ずお書き下さい。